



衆議院へ!!

長友よしひろ

立憲民主党
[衆議院]神奈川県
第14区総支部長

日本の政治を
変えるために!!



**野田佳彦
新代表選出**

**「本気で
政権を取りに行く」**

立憲民主党臨時党大会が9月23日開かれ、野田佳彦衆議院議員が新代表に決定 衆議院神奈川県第14区の長友よしひろ 総支部長も公認予定者として登壇し投票

就任の挨拶で野田代表は、「みんなの力を、心を合わせて、打倒自民党に向かっていきたい。私は本気で政権を取りに行く覚悟です。挙党体制で政権交代を実現しましょう。」と呼びかけました。

また、記録的な豪雨が襲った石川県・能登半島の窮状にふれ、1月の地震発生後、政府が予備費での対応を繰り返していることを問題視。「補正予算を組んで復旧復興にあたるべき。臨時国会では補正予算を成立させるのが政治の役割だ」と述べ、補正予算の編成を最優先に行うよう政府に求めると強調しました。

自民政権下で広がった格差については「格差を是正し、分厚い中間層を復活するため政権交代実現を目指し、その先頭に立つ決意だ」とも表明しました。

衆議院の解散…政治の責任を果たした上で

自民党の石破茂新総裁は9月30日記者会見で「衆議院を解散―10月27日投票」を表明しました。一方で、予算委員会と衆議院解散を巡る総裁



選中の発言では「国民が判断する材料を提供するのは新しい首相の責任だ。本当のやり取りは予算委員会…」。「国民の代表者である国会議員で構成される野党の方々とも議論を交わした上でご判断いただきたい…」と述べていました。つまり、変節を言えます。そのことについて野田代表は「我々は、もともと1月当初より能登のため、復旧復興のために補正予算を組み、成立させるべきだと申し上げました。そのことを含め予算委員会を開き、その他の政治姿勢や経済対策についても、きちんと全閣僚とも予算委員会での質疑を通して国民に説明するべき」と述べた。また「解散権は総理にあるのでいつも

衆議院小選挙区の区割りが変更となりました。



【新】神奈川県第14区

相模原市	中央区 緑区
愛甲郡	愛川町 清川村

受けて立つ構えだが、最低限の責任は与野党関係なく果たそうじゃないかというところから始め、その主張を石破さんが飲むかどうかだ。」と政治の責任についての見解を述べ、「やるべきことをやった後に国民の信を問うのは受けて立つ。」と発言しました。

新政権がやるべきことをやらずに「ご祝儀相場がある時に解散をしたいという欲求」に駆られたとしたならば、国民不在の党利党略による政権延命策でしかないと言え、ますます政治に対する国民からの信頼が失墜することになります。

RIKKEN MINSHU 号外 2024.10.1

立憲民主編集部
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11 三宅坂ビル7F
Tel.03-3595-9988 Fax.03-3595-9088
goiken@cdp-japan.net https://cdp-japan.jp/

立憲民主
The Constitutional Democratic Party of Japan
PRESS

神奈川県第14区総支部長
長友よしひろ 事務所
多様性を認め合える一人に優しい政治を～
〒252-0143 相模原市緑区橋本3-17-5 わかばビル603号
TEL.042-779-1377 FAX.042-779-1378
E-mail:office@nagatomo.biz

今の政治では日本がダメになる!!

だから、具体的な提案を持って



一人ひとりの個性を尊重し、 選択肢の豊富な環境をつくる 若者が未来への希望を感じ、 誰もが自分らしく活躍できる 環境をつくる

豊かさの基準の一つとされる国民一人当たりの国内総生産（GDP）は、OECD加盟国の平均を大きく下回っていて、加盟38か国中21位です。日本は貧困化が進み、成長していないことになります。

長い間「利権、既得権、金権、裏金、脱税…」など横行し続けた結果、権力は腐敗しました。国民生活を見ていない「古い政治」が国民の豊かさを奪ってきた大きな原因です。

自民一強の限界です。総理が何人代わろうとも、この体質は変わりませんでした。

今こそ「古い政治」と決別し、徹底した政治改革でウミを出し切らなければなりません。

信なくば立たず。まずは政治への信頼回復が国家課題。そして、広がった格差を是正し、「分厚い中間層の復活」が必要です。責任ある変革を目指します。

「立憲民主党は反対ばかりで提案がない」と言われることがあります。今年前半に開かれていた第213回通常国会では、政府が提出した閣法・条約72本のうち、立憲民主党は60本に賛成し、閣法・条約への賛成率は83.33%となりました。

また、立憲民主党会派が提出した議員立法(立憲民主党が提出会派の議員立法数+委員長提案の議員立法数)は25本(衆議院23本、参議院2本)となりました。他に、各委員会での具体的な提案など多数ありました。(詳細のご確認は党HPをご覧ください)

213 通常国会 内閣提出法案等への立憲民主党の賛否結果				
	本数	賛成	反対	賛成率
閣法	61	50	11	81.97%
条約	11	10	1	90.91%
合計	72	60	12	83.33%

※内閣提出法案数は62本(成立61、継続1)

213 通常国会 立憲民主党提出 議員立法結果			
	本数	成立	うち委員長提案
議員立法提出	25	7	7

※議員立法提出数 衆議院23 参議院2

長友よしひろは国民皆さまの負担を減らし つくりまます。活力ある持続可能な日本を!!

- ① 子ども・子育て世代を徹底的に支援
- ② お年寄りの安心・活力を守る
- ③ 中小企業や働く人の声が届く政治を
- ④ 災害に負けない暮らしの安心・安全を取り戻す
- ⑤ 物価高に耐えられる経済的支援を
- ⑥ 「技術立国」を目指し未来を切り拓く
- ⑦ 未来に誇れるエネルギーの地産地消を
- ⑧ 誰もが自分らしく活躍できる環境を



郵便はがき

2 5 2 0 1 9 0

相模原市緑区橋本 3-17-5
わかばビル 603号

立憲民主党 [衆議院]
神奈川県第14区総支部
長友よしひろ事務所行



現状の政治に対するご意見を教えてください。

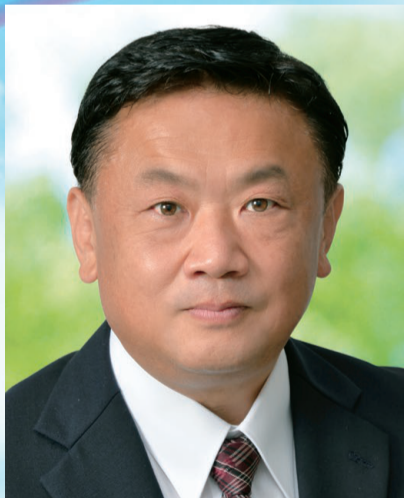
.....

お名前

ご住所

電話番号

※無記名でも構いません



長友よしひろプロフィール

昭和45年(1970年)12月 相模原市生まれ。
相模原市立大沢小→市立大沢中→神奈川県立弥栄西高一法政大学卒。
大学入学と同時に衆議院議員(当時)藤井裕久先生事務所入所。以後、約9年間の秘書時代を通し現場の政治を学ぶ。公設秘書を最後に退職し、平成11年28歳で相模原市議会議員に当選。2期務めた後、神奈川県議会議員4期。
令和3年の衆議院選にて11万6273票いただくも落選。再起に向け活動中!!



街頭演説のオトコ。
来る日も来る日も交差点や駅前を実施。



藤井先生門下生の仲間である本村賢太郎相模原市長と市政の課題を意見交換。



野田代表は長友よしひろの応援に何度も14区に来ています。

立憲民主党神奈川県 第14区総支部長として 国政改革に向けて活動中!



長友よしひろLINE公式アカウント。是非ご登録をお願いします。